

市川ゆうゆうにおける陽性者対応の経過

日付	病日	感染者		対応		職員の状況
		入所施設利用者	職員	事業所	外部	
2020年 4月1日	1日目	 発症 Aさん				
4月6日	6日目			○発熱者が続出したため、保健所に連絡		
4月7日	7日目			○コロナ対応経験のある病院医師に相談	○相談した医師から保健所に依頼し、施設にて入居者A、発熱していた4人の入居者にPCR検査を実施	
4月8日	8日目	 陽性 Aさん		○新規の入退所、ショートステイ、デイケアを中止 ○利用者の家族およびケアマネへ連絡 ○2、3階と4階の行き来がないようにゾーニング開始、PPE使用開始  ○施設内の導線を分離（ロッカーを分ける、エレベーターと階段の使用を分ける）	○保健所より、病床が少なくなっていること、同時期に松戸市内でクラスターが発生していたことから陽性者を施設内に止めるように指示あり ○感染症専門医・感染管理看護師が来設。 ゾーニング・PPE使用・動線分離について指示	
4月9日	9日目	 陽性 1名				
4月11日	11日目		 陽性 Aさん		○感染症専門医が来設	
4月14日	14日目	 陽性 2名	 陽性 1人			
4月16日	16日目	 陽性 2名			○千葉県がクラスターとして施設名を公表、施設ホームページで経緯と感染状況を連日発表	
4月18日	18日目	 陽性 4名			○感染管理看護師が来設	
4月19日	19日目	 陽性 2名				
4月20日	20日目			○レッドゾーンを拡大  ○2、3階の利用者の人数を減らして対応を軽くするために他事業所への移動など退所を促す		
4月22日	22日目	 陽性 2名	 陽性 1人		○発生者のいる療養棟の全利用者と職員に一斉に検査を実施 ○感染管理看護師が来設	○医師1人、看護師2人が応援に入る
4月23日	23日目				○保健所・千葉県衛生研究所のFETP研修を受けた職員の実地調査	
4月24日	24日目				○感染管理看護師が来設	
4月27日	27日目	 陽性 2名			○保健所より、家族の希望がある場合のみ病院への搬送を許可する旨連絡があるが、全員はできず施設内療養を継続	
4月29日	29日目	 陽性 2名				
5月6日	36日目		 陽性 1人			
5月7日	37日目		 陽性 1人			
5月9日	39日目				○保健所、高齢福祉課職員、県衛生研究所のFETP研修を受けた職員の実地調査	
5月29日	59日目			○PCR検査で、陽性者全員の陰性化確認が完了		
5月31日	61日目				○最終の陽性者の陰性化確認から14日間、新規発症がなければ終息と保健所からの指示あり	
6月11日	72日目			○最終陽性者の2回の陰性化確認から14日間の新規発症がないことを確認 ○収束		